

◆ 大会運営要領 ◆

1. 参加チーム数
各支部代表 （合計16チーム）
2. 参加人員
選手25名、代表者、監督、コーチ2名、マネージャー、スコアラーの計31名以内とする。
但し、熱中症対策として選手の水分補給のため、チーム関係者2名（成人）のベンチ入りを認める。但し、応援行為は禁止する。
3. 試合要領等
 - (1) 試合方法
試合はトーナメント方式で行い、7イニングとする。但し、3位決定戦は行わない。
 - (2) 試合は1回戦のみ100分を経過後は新しいイニングへ入らないものとし、時間切れ同点の場合はタイブレークとする。
 - (3) 大会規則
「2026年公認野球規則」及び、「(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携」による。
尚、使用球は「全軟連公認M号球」とする。また、軟式野球連盟公認のバットを使用すること。
 - (4) 試合規定
 - ア. 以下のコールドゲームを適用する。
5回以降、日没、降雨及び7点以上の得点差によるコールドゲームを適用する。
 - イ. 規定のイニングを終了し、同点の場合はタイブレークとする。
※ タイブレーク
継続打順の無死一、二塁とする。従って、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁、走者は順次前の打者とする。

◆ 大会運営上の注意 ◆

1. ベンチは、組み合わせの若番を一塁側とする。
2. シートノックは5分間とする。
但し、天候、日程等の都合により短縮又は省略することがある。
3. 球場内でのフリーバッティングは禁止する。試合前は室内練習場及び、屋内運動場を使用すること。
4. メンバー表の交換及び攻守の決定は、大会本部において次のとおり行う。
 - (1) メンバー表は6部提出する。(氏名にふりがなをつける。)
 - (2) 前の試合の3回終了時に行う。
5. 各チームとも試合開始30分までに球場に集合する。
6. ベースコーチは選手とする。
7. メガホンの使用は監督のみとする。
8. 攻守の交代は全力走で行う。

表 彰

優勝チーム	賞状及び優勝旗、優勝楯、副賞を授与する。
準優勝チーム	賞状及び準優勝楯、副賞を授与する。